

平成28年度 情報学群 卒業研究・プロジェクト研究発表会

2017年2月20-21日 会場:A106/A107教室

プロジェクト研究 学内公開

(発表7分, 質疑2分, 交代1分)

2月20日 A106

10:00-10:40 PA-1

座長: 宮崎玲奈

主査

副査

西村雅紀	Raspberry Piを用いた交通トラヒックカウンタの試作	岩田 誠	高田喜朗	
青野壮志	指導者用デジタル教科書における書き込み履歴の保存と再現をする機能の構築	妻鳥貴彦	吉田真一	
内川史崇	デジタル教科書用フレームワークを用いたデジタル教科書の構築	妻鳥貴彦	吉田真一	
畠山和巳	適応フィルタを用いたパターンノイズキャンセラ	福本昌弘	吉田真一	

11:00-11:40 PA-2

座長: 田中麻実

小松武尊	理想的な非周期自己相関関数を持つ系列の生成	浜村昌則	栗原 徹	
平野翔馬	フィルタバンクマルチキャリア信号の性質について	浜村昌則	福本昌弘	
北浦友来	時間切迫がトレース課題に及ぼす影響	門田 宏	吉田真一	
杉浦綜介	VR空間におけるハンドル操作インタフェースの評価	栗原 徹	繁樹博昭	

卒業研究一般公開

(発表9分, 質疑3分, 交代1分)

2月20日 A106

13:00-14:18 A-1

座長: 畑翔太

主査

副査

副査

松岡亨一	仮想環境でのシステムアーキテクチャを限定したシステム定義エディタの実現	横山和俊	岩田 誠	高田喜朗
川村郁哉	Chefを用いたミドルウェアプロビジョニングを容易にするGUIの実現	横山和俊	高田喜朗	松崎公紀
安光穂高	安全な匿名情報収集方式の提案	清水明宏	敷田幹文	福本昌弘
川口未真也	DTN 環境における避難者情報転送の集約型メッセージフェリー手法の提案	植田和憲	福本昌弘	横山和俊
中塚優太	WMN における制御通信削減を目的とした経路制御手法の機能評価	植田和憲	浜村昌則	吉田真一
清水悠一朗	WMN における制御通信削減を目的とした経路制御手法の ZigBee 環境下における機能評価	植田和憲	岩田 誠	横山和俊

14:40-15:58 A-2

座長: 樋野晃久

松田具也	WMN における制御通信削減を目的とした経路制御手法の拡張	植田和憲	浜村昌則	吉田真一
塚本晴海	WebRTC を用いたマルチプラットフォームファイル共有システムの設計	植田和憲	横山和俊	高田喜朗
瀬戸幹章	IoT デバイスを計算資源としたデータストリーム処理モデルの提案	植田和憲	福本昌弘	横山和俊
平野 涼	被災地の通信環境を考慮した更新型ハザードマップシステム	植田和憲	福本昌弘	横山和俊
西尾優一	ボロノイセルラネットワークにおける帰還型通信方式の性能	浜村昌則	清水明宏	植田和憲
川副勇人	適応可動アクセスポイント方式の性能	浜村昌則	敷田幹文	栗原 徹

16:20-17:12 A-3

座長: 小川友暉

上畑奈央	互いに素な長さの符号系列セットの特性評価	浜村昌則	高田喜朗	植田和憲
高田駿督	M-ary方式の相関受信による計算量削減を可能とする符号の特性改善	浜村昌則	福本昌弘	吉田真一
齋藤あかね	微分可能ニューラルコンピュータ向きハードウェアアクセラレータ回路の検討	岩田 誠	福本昌弘	吉田真一
福田和馬	データ駆動型プロセッサにおける優先度ベーススケジューリング方式の検討	岩田 誠	横山和俊	鵜川始陽

平成28年度 情報学群 卒業研究・プロジェクト研究発表会

2017年2月20-21日 会場:A106/A107教室

卒業研究 学内公開

(発表9分, 質疑3分, 交代1分)

2月21日 A106

10:00-11:05 A-4

座長: 横田龍樹

		主査	副査	副査
川上晃平	スマートグラスを利用した授業支援システムの開発	妻鳥貴彦	吉田真一	敷田幹文
吉原美奈子	学習指導案を用いたリアルタイム授業進捗管理システムの構築	妻鳥貴彦	吉田真一	門田 宏
小田雄輝	Kinect v2を用いた講義映像生成システムにおけるカスタマイズ機能の構築	妻鳥貴彦	吉田真一	福本昌弘
崎田慎太郎	時間相関カメラと空間位相変調照明を用いた塗装表面欠陥検出に関する研究	栗原 徹	吉田真一	岩田 誠
國則洸臣	報酬期待が時間知覚に与える影響の検討	中原 潔	吉田真一	門田 宏

卒業研究 一般公開

2月21日 A106

12:30-13:48 A-5

座長: 大崎康平

手塚詞央里	AWS環境における仮想マシンと仮想ネットワークの統合管理方式	横山和俊	福本昌弘	鵜川始陽
久川和祥	マルチエージェントシステムの合意の高速化について	浜村昌則	松崎公紀	鵜川始陽
濱田哲郎	ブロックへのアクセス種別と更新頻度を考慮した仮想マシン移送方式	横山和俊	敷田幹文	植田和憲
船越勇樹	OpenFlowを用いた仮想ネットワーク環境での経路制御の実現と評価	横山和俊	吉田真一	植田和憲
中尾成一	ANTLRを用いた信頼性の高いJavaScript構文解析器の開発	鵜川始陽	福本昌弘	高田喜朗
粕谷彪人	意味的誤り検出ツールASTgrepのAST生成部の設計と実装	鵜川始陽	松崎公紀	高田喜朗

14:10-15:15 A-6

座長: 中嶋学

片岡崇史	仮想機械の型ディスパッチャ自動生成ツールの設計と実装	鵜川始陽	松崎公紀	高田喜朗
岩本迪子	Dockerによる仮想環境を用いたプログラムのテストシステムの設計と実装	鵜川始陽	福本昌弘	横山和俊
松元稿如	メモリモデルを考慮したメモリアクセスを提供するSPIN用ライブラリ	鵜川始陽	松崎公紀	高田喜朗
合路健人	SQLインジェクション攻撃に含まれる記号の出現頻度とその関連性による攻撃検出手法の提案	清水明宏	吉田真一	横山和俊
岡崎公大	路車間通信システムへのSAS-2相互認証方式の適用	清水明宏	敷田幹文	植田和憲

15:30-16:35 A-7

座長: 横山拓磨

合田亮登	SAS-XによるVPNを用いたセキュアなWi-Fiサービスの提案	清水明宏	敷田幹文	植田和憲
秋本菜緒	RFIDを用いたセキュアな児童防犯支援システムの研究	清水明宏	敷田幹文	栗原 徹
藤田寛泰	SAS-2の同期問題対策時におけるなりすまし防止に関する研究	清水明宏	敷田幹文	植田和憲
多田菜南	SASを用いた安全なファイル共有方法の提案	清水明宏	敷田幹文	福本昌弘
三本拓也	パターン認証及びユーザ証明書を用いたパスワードマネージャの研究	清水明宏	植田和憲	吉田真一

平成28年度 情報学群 卒業研究・プロジェクト研究発表会

2017年2月20-21日 会場:A106/A107教室

プロジェクト研究 学内公開

(発表7分, 質疑2分, 交代1分)

2月20日 A107

10:00-10:40 PB-1

座長:岡和人

主査

副査

大木裕貴	オセロに対するニューラルネットワークの適用と評価	松崎公紀	吉田真一	
今津元気	大貧民プログラムのJavaからC++への移植	松崎公紀	鵜川始陽	
宮田向日葵	アクセスログから頻出IPアドレスを探すプログラムの作成	鵜川始陽	福本昌弘	
松田直諒	C言語プログラムに対する変数宣言に関するセキュアコーディング規約違反の検査	鵜川始陽	松崎公紀	

11:00-11:40 PB-2

座長:米田裕司

阿波部竜太郎	SATソルバを用いた表形式データからの発表スケジュール自動作成	高田喜朗	松崎公紀	
石岡佑麻	ベイズ分類器を用いたプログラミングコンテスト問題文からの使用APIの推定	高田喜朗	松崎公紀	
岡林恭平	ブレッドボードを使用したZ80マイクロコンピュータシステムの作成	高田喜朗	鵜川始陽	
村辺成生	Markdown記法による研究報告書組版ツールの開発	高田喜朗	松崎公紀	

卒業研究一般公開

(発表9分, 質疑3分, 交代1分)

2月20日 A107

13:00-14:18 B-1

座長:松本拓也

主査

副査

副査

杉野良樹	要配慮者名簿データベースに対するアクセス制御	福本昌弘	敷田幹文	鵜川始陽
岡村啓二郎	災害救護拠点における被災者名簿作成に備えた被災者対応訓練シミュレータ	福本昌弘	敷田幹文	鵜川始陽
寺口 守	Pregel+ プログラムの性能解析	松崎公紀	横山和俊	鵜川始陽
徳永勝也	リバーシにおけるモンテカルロ木探索手法の評価	松崎公紀	高田喜朗	吉田真一
石井雄飛	正距円筒画像における直線検出を用いた水平補正に関する研究	栗原 徹	福本昌弘	鵜川始陽
西田昂世	実世界筆記バージョン管理システムに関する研究	栗原 徹	吉田真一	鵜川始陽

14:40-15:58 B-2

座長:村田祐也

平野雄紀	熱画像を用いた小動物の動作推定に関する研究	栗原 徹	妻鳥貴彦	福本昌弘
本園 遥	TCGプレイ動画におけるカード特定のためのSURF特徴量を用いたカード認識に関する研究	栗原 徹	吉田真一	妻鳥貴彦
鈴木夏美	ファジィクラスタリングを用いた局所特徴による部分画像検索	吉田真一	浜村昌則	松崎公紀
中山梨奈	トポロジカルデータ分析を用いたfMRIデータの解析	吉田真一	岩田 誠	繁樹博昭
佐々木泰一	進化計算法による表情理解を推定する脳情報復号器の性能向上	吉田真一	岩田 誠	門田 宏
笹谷健文	色ヒストグラムとORB局所特徴を組み合わせた部分画像検索	吉田真一	福本昌弘	妻鳥貴彦

16:20-17:12 B-3

座長:松本章行

首藤 舞	表情動画を用いたfMRIによる感情理解の推定	吉田真一	妻鳥貴彦	繁樹博昭
新納千里	C言語初学者向け静的解析ツールC-HelperのSublime Textへの移植	高田喜朗	横山和俊	鵜川始陽
平松一輝	VRの室内空間における距離知覚の異方性	繁樹博昭	中原 潔	栗原 徹
甲原春花	3次元構造知覚をもたらす回転運動が対象の評価及び脳活動に与える影響	繁樹博昭	吉田真一	門田 宏

平成28年度 情報学群 卒業研究・プロジェクト研究発表会

2017年2月20-21日 会場:A106/A107教室

卒業研究 学内公開

(発表9分, 質疑3分, 交代1分)

2月21日 A107

10:00-10:52 B-4

座長: 松本剛

		主査	副査	副査
鈴木淳史	自発的脳活動の揺らぎが視覚意識に与える影響	中原 潔	篠森敬三	繁樹博昭
今西裕貴	ガンマ帯域フリッカー刺激が記憶成績に与える影響の検討	中原 潔	岩田 誠	松崎公紀
藤井孝志	ビデオゲームにおけるオーディオ・ビジュアル表現のフロー体験に及ぼす影響	任 向実	繁樹博昭	篠森敬三
森山広希	スマートフォン上の親指によるポインティングとスワイピングのタスクパフォーマンスに関する研究	任 向実	篠森敬三	繁樹博昭

卒業研究一般公開

2月21日 A107

12:30-13:48 B-5

座長: 西村朱子

平田光輝	対象の奥行き位置および認知負荷が周辺物体への注意に及ぼす影響	繁樹博昭	篠森敬三	植田和憲
坂本慎昂	複合現実環境における情報選択性の検討	繁樹博昭	篠森敬三	中原 潔
中野由童	視野外の視覚表象が音源定位に及ぼす影響	繁樹博昭	篠森敬三	福本昌弘
野中圭介	リーチングによる距離知覚が奥行きスケーリングに及ぼす影響	繁樹博昭	妻鳥貴彦	門田 宏
守谷 彬	自己回転知覚における視覚と前庭覚の統合過程の検討	繁樹博昭	妻鳥貴彦	植田和憲
領内あゆみ	注目物体抽出を用いた部分領域に基づく類似画像検索	吉田真一	篠森敬三	栗原 徹

14:10-15:15 B-6

座長: 中西冴

小松保奈美	色の一対比較による単語と色の印象関連性の検討	篠森敬三	繁樹博昭	吉田真一
後藤豪志	視覚情報が腕の位置知覚に及ぼす影響	門田 宏	繁樹博昭	妻鳥貴彦
氏原翔太	DTI解析におけるマルチバンド撮像パラメタの検討	門田 宏	岩田 誠	中原 潔
荻原拓朗	視覚回転における両側性転移の検討	門田 宏	篠森敬三	栗原 徹
澤田 悟	視点変換が運動記憶に及ぼす影響	門田 宏	繁樹博昭	妻鳥貴彦

15:30-16:35 B-7

座長: 渋谷広樹

林菜穂子	異なる機器間における視覚運動学習の関連性	門田 宏	篠森敬三	中原 潔
山下秀志	IoTデバイス開発用RaspberryPi向けPythonパッケージの提案	岩田 誠	高田喜朗	鶴川始陽
涌嶋洋和	センサベースIoTシステムの低消費電力化プログラミング手法の検討	岩田 誠	高田喜朗	鶴川始陽
植中太紀	光量変化検出センサーを対象とした物体追跡アルゴリズムの高精度化	岩田 誠	吉田真一	栗原 徹
田原匡浩	画像処理向きストリーム駆動プロセッサSDP-iとそのHough変換への応用	岩田 誠	栗原 徹	松崎公紀